

No.	14-3-11	場所	松川町 中山広町	次世代への継承キーワード	避難路確保	
名称	破壊された診療所			河川	福沢川	
災害現象	家屋の被災			支流		
補足事項						

概要

松川町生田地区の斜面は、風化すると砂状になりやすい花崗岩からできている。降り続く雨により、いたるところで斜面が崩れ落ち、屋根筋の集落を残して被害は全域に広がった。間沢川、寺沢川、福沢川に流れ込んだ土砂は谷沿いの水田を呑み込み、大きな土石流となって、下流の福与地域をはじめ、天竜川沿いの集落に大きな打撃を与えた。

●体験談：△△

当時広町には、生田農協、生田診療所、生田駐在所、重喜屋、富加田屋、島田仕立屋、松沢衣料店、沢田鍛冶屋、つたや商店、下沢理容店、中電散宿所、中学教員住宅等数件の人家や施設があり、広町の名に相応しい賑やかな安定した地だったが、そこに大きな災害が予想される事態が生じてきた。

人々は見た事も無い事態におどおどするばかりだろう、早く高台の私達の方へ避難して来ればと思うが道が無い。どうしているか心配だ。その間にも盛り立った道路は段々流失し、田沢洞と広町が見える状態まで崩壊して来た。寺沢川の水は深田沢の水に押されて農協の建物のすぐ脇を通過して行くまでになってきた。農協の建物が危ない。

（「三六災害の思い出—松川町史学会」より）

記録



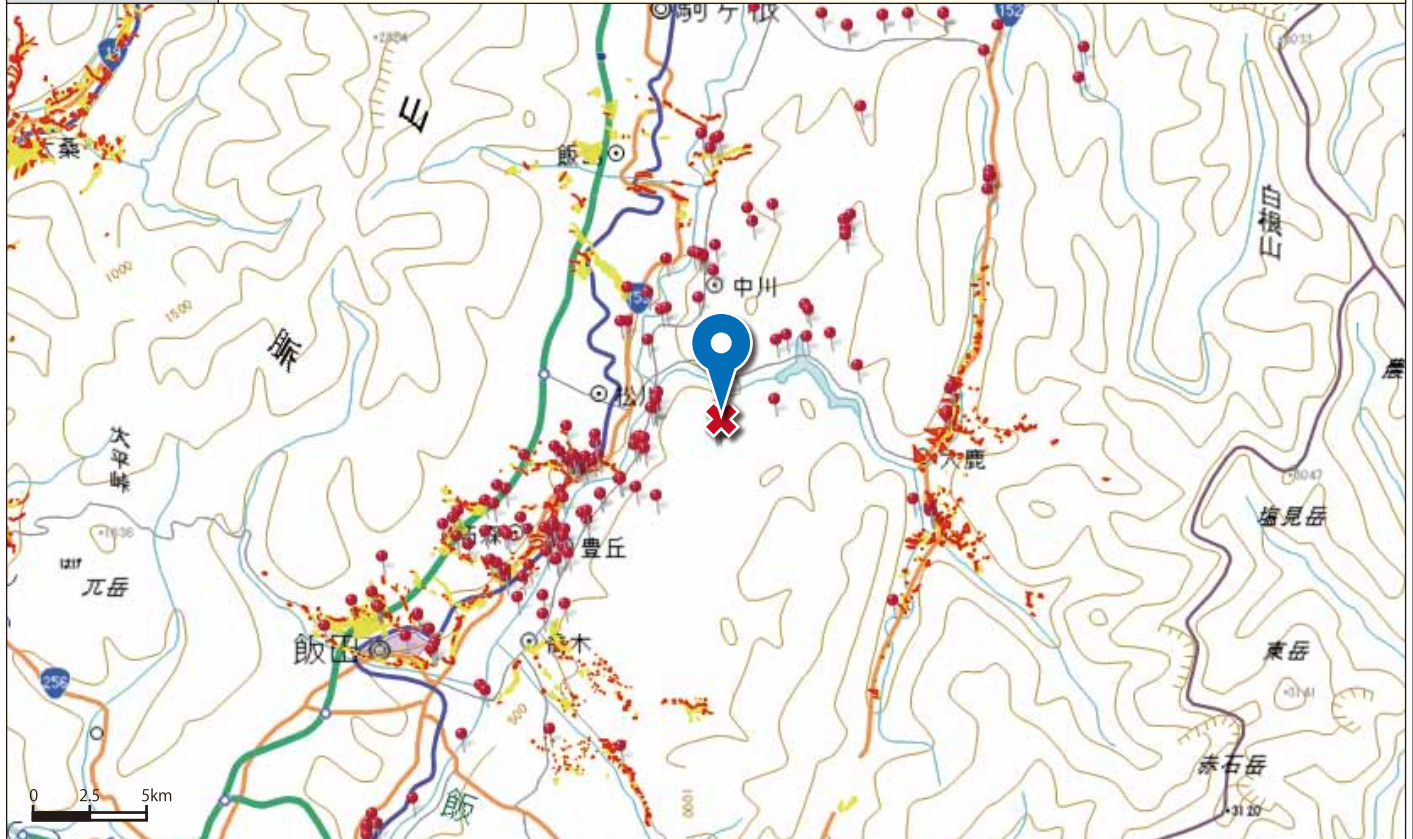
中山広町、無惨で見る影もない診療所

出典	「松川町史 第1巻」 / 「三六災害の思い出—松川町史学会」 p.19					
備考						

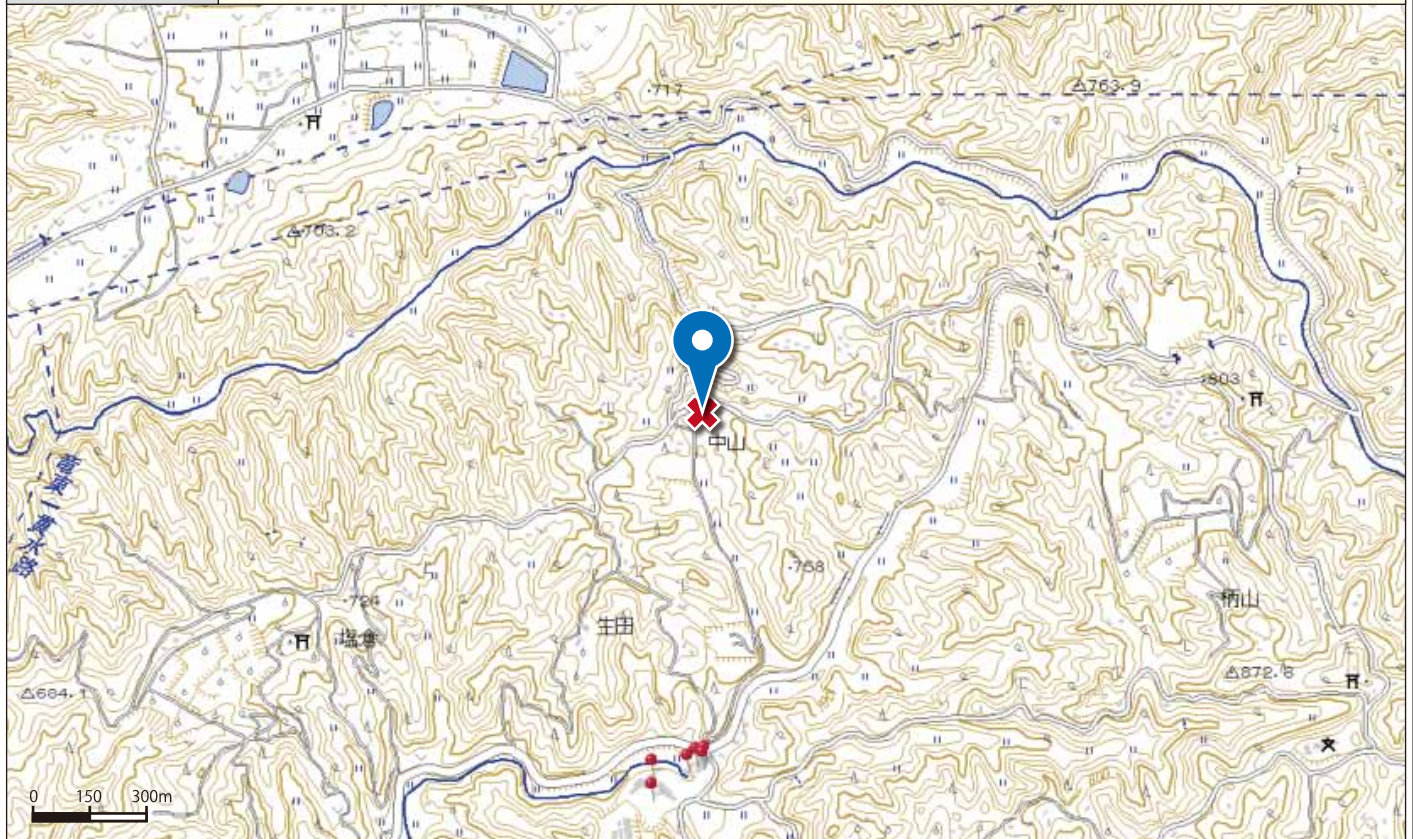
No.	14-3-11	場所	松川町 中山広町	緯度	35.591649
-----	---------	----	----------	----	-----------

名称	破壊された診療所	経度	137.954681
----	----------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---